



こやま ようこ
むしや 者 葉 子
(公明党)

水道事業・市営墓地建設事業・マイ ナンバーカードの普及について

安全で安心した水道水の供給につ

いて

問 和歌山市で水道橋破損事故が起き1週間の断水が続いたが、同様の施設はあるか。

答 中規模の水道橋が3カ所ありますが、比較的新しい施設です。

問 水道事業の今後の課題は。

答 浄水場や配水池の大規模施設改修や更新の資金確保、稼働しながらの施設更新のための専門技術職員の確保と育成も課題です。

市営墓地建設事業の進捗状況について

問 事業計画の概要は。

答 すみれヶ丘聖苑内の小式場に納骨堂、第3駐車場に一般墓地の造成整備、合葬式墓地の建立、公衆便所とあずまの建築を計画しています。

問 今後のスケジュールは。

答 今年度は、現地調査や測量、基本及び実施設計業務を、令和

4年度に、墓地建設工事を着工

し、年度内の竣工、条例や施行

規則等を制定、令和5年度に墓地の募集開始の予定です。

マイナンバーカードの利用・促進について

問 マイナポータル利用でスマー

トフォンの初心者向け講座を望む声があるが。

答 10月に実施した県主催の入門

講座は、午前、午後ともに好評でした。今後も定期的な開催を検討します。



マイナンバーカード申請窓口



おがわ つよし
小 川 剛
(清風クラブ)

選挙に関する取り組みについて

投票入場券について

問 入場券が届かないと相談を受けたがどうか。また、期日前投票や投票日の投票は可能か。

答 入場券が届かない原因は、誤配や選挙人の思い違い等があると認識しています。選挙人が適切に投票できるよう配慮します。本人確認ができれば、入場券が届かなくても投票できます。

問 投票率向上に向けた施策について

答 18歳以上25歳未満に投票所立会人になってもらう事はどうか。

答 投票事務に関与してもらう事は有効です。立会人の役割を踏まえた上で今後、検討します。

問 投票済証明書の発行はどうか。

答 発行し柔軟に対応しました。

問 投票所のバリアフリー化について

答 投票所に段差があり苦勞された声を聞くが現状はどうか。

答 必要に応じて仮設のスロープを設置する等の対応をしています。今後も有権者が投票しやす

い環境整備を行います。

主権者教育について

問 子どもたちに政治に関心を持たせ、選挙の大切さや議会の仕組みを学ばせる事はどうか。

答 保護者の協力を得て、選挙開票作業の見学や市議会の傍聴等ができれば、より政治が身近になると考えます。

問 端末を活用した議会のインターネット配信の視聴はどうか。

答 一般質問等を活用すれば主権者教育への教材化が図れます。



生徒会選挙で投票体験